

ごあいさつ

人、まち、地域を「動かす人」がいる銀行へ

皆さまには、平素より筑邦銀行をご愛顧いただき誠にありがとうございます。

2021年度のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が停滞する厳しい状況の中スタートしました。その後はワクチン接種も進み、ポストコロナを見据えた経済活動の持ち直しの兆しもみられましたが、年度末にかけロシア軍によるウクライナへの侵攻が深刻化し、経済見通しは不透明感が急速に高まりました。また、米国や欧州におけるインフレ懸念の台頭とFRBや各国中央銀行の金融政策で、海外金利の上昇とそれに伴う円安傾向が顕著となりました。当行は、引続きお取引先のきめ細かな実態把握に努め、必要なサポートを提供してまいります。

さて、筑邦銀行は2021年4月より3年間の「中期経営計画2021」をスタートしております。当行が目指すべき方向性や視点を、スローガン「人、まち、地域を『動かす人』がいる銀行へ」で表現いたしました。預金・貸出金業務を深掘りする「既存ビジネスの深化」、資産運用支援や事業承継支援、中小企業向け企業型確定拠出年金導入支援、プレミアム付電子商品券発行などの「新たなビジネスへの挑戦」、それを可能とするための人材確保やデジタル化の推進などの「強靱な経営基盤の構築」の3つを重点取組項目として掲げております。外部提携先とのアライアンス戦略の推進や、地域の枠を越えたお客さま支援ビジネスにも挑戦していく所存です。

筑邦銀行は、お客さまのお取引満足度の向上に努めるとともに、地方銀行そのものが地域の有力な金融サービス産業であるとの認識の下、地域の課題解決と地域経済の活性化に尽力してまいります。これからも一層のご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2022年7月



頭取 佐藤 清一郎